

学校名 <b>南城市立知念小学校</b>	連絡先 TEL : <b>098-948-1302</b> Eメール : chinensho@edu.city.nanjo.okinawa.jp
-------------------------	-----------------------------------------------------------------------------

## 1 実践事項 (①地域・関係団体との連携)

タイトル：地域との繋がりを大切にする児童の育成を目指して

## 2 実践内容

地域を学ぶ学習として、各学年で地域人材や関係団体と連携した授業を行った。

## 3年生

斎場御嶽について、実際に現地での見学を行い、ガイドさんから話しを聞いた。

## 4年生

地域人材を活用して南城市の史跡巡りを行い、学んだことを活かして観光マップを作った。

## 5年生

離島体験で伊平屋島を訪ね、地域の方との交流会で、南城市の文化や伝統芸能についてプレゼンテーションを行った。

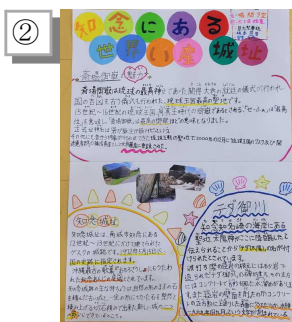
## 6年生

総合学習「南城市の未来を考えよう」の学習で、南城市を良くするために「海洋ゴミ」と「地域行事」の2つの視点から学習を行った。

- ・GODAC（国際海洋環境情報センター）とオンラインでつなぎ、海洋ゴミについて学んだ。
- ・RBCの「美らビーチクリーンプロジェクト」の出前授業で県内における海ごみの実態と、その問題点について学んだ。実際に知念の海（志喜屋ビーチ）でビーチクリーンを行った。
- ・世界のうちなーんちゅ大会の出前授業で、アルゼンチンからの留学生から、アルゼンチンで大切にされている沖縄の文化について学んだ。

## 3 説明資料

- ・4年地域巡り「地域のガイドさんによる説明」(写真①)
- ・5年生離島体験「知念の文化をプレゼンテーション」(写真②)
- ・6年ビーチクリーン「3分間で採れたマイクロプラスチック」(写真③)



## 4 成果

- ・見学や体験活動を通して、実際に目で見たり聞いたりした事で、地域のすばらしさを実感する事ができ、子どもたちにとっても有意義な学習になった。
- ・子どもたち自身が、地元の事について知らないということに気付き、改めて地域の文化や伝統に目を向ける児童が増えた。

## 5 課題

- ・コロナ禍の影響で停滞していた、地域行事や体験活動を今後さらに、活発にさせていきたい。
- ・日程調整や内容についての交渉が担任だけでは難しかった。

## 理科のカリキュラム一覧表



## 子どもたちの活動の様子をコメント付きで紹介

